

高齢者の皆さんから感じた多くの“絆”

天草市長 安田 公寛



9月は市内の各地で開催された敬老会をはじめ、熊日金婚夫婦巡回表彰、還暦野球九州大会、あまくさシルバーファッションショーなど、高齢者の皆さんが主役のイベントがめじろ押しでした。

私もそのうちのいくつかに出席させていただきましたが、どの会場でもたくさんの明るい笑顔にお会いすることができました。ねぎらいや叱咤激励をいただきましたが、新聞やテレビなどで高齢者にまつわる暗い話題が連日のように報道される中で、お元気な高齢者の皆さんに囲まれ、正直少しホッといたしました。

まだ現役で仕事をされている人、散歩やグラウンドゴルフ、健康体操や家庭菜園づくりなど、健康づくりや趣味を日課にしている人がたくさんおりましたが、お話しをうかがった中で感じたことは、皆さんが夫婦や家族はもちろんのこと、人と人、地域社会とのつながり、“絆”というものをとても大切にされており、そのことが現在の生活につながっているのではないかと思います。

表彰式に参加された金婚夫婦の皆さんの笑顔は、泣いたり笑ったりご苦労が多かったかもしれない半世紀の“絆”の証ではないでしょうか。



煌めく人々たち

自分らしい生き方を“陶芸”に託す

高木 健多 さん (栄町・23歳)

栄町に住む高木健多さん。毎年開かれる県下最大級の陶磁器展『天草大陶磁器展』の催しのひとつ、陶磁器の島AMAKUSA陶芸展において、昨年出品したとうふがが見事グランプリとなった。ふだんは、県の伝統的工芸品に指定されている「丸尾焼」の窯元に勤務している。もともと西合志町（現・合志市）の出身で、熊本市内の高校を経て福岡県にある家具デザイナーの専門学校に入学。同校を卒業してからは、アルバイトをするなどして暮らしている。そんな中、高校の同級生

でその後も親交があった窯元の息子さんから、丸尾焼で働いてみないかと誘われ「専門学校のとくに学んだものがあつたから」と、製陶の道に進むことを決めた。職場では製陶にかかる一連の作業に従事するほか、原料となる土の掘り出しや店頭での接客・販売業務など幅広くこなす。「陶磁器を作り始めて3年。自分はまだ与えられた仕事をこなす身です」と高木さん。グランプリの栄誉を手にしてもなお、謙虚な姿勢を崩さない。

一方、高木さんは同陶磁器展の期間中に行われる、空き店舗を利用した「街中ギャラリー」にも参加。短期間ではあるが、自分の店舗が持てるという経験に「今後、自分が独立を志していく中でとても貴重な体験。今年も参加するので、皆さんもぜひ見に来て欲しい」と話す。陶磁器をつくる仕事をすすめる人々から「陶芸家」へ。高木さんはすでにその一歩を踏み出している。

ハッピー BIRTHDAY パースデー 今日で1歳になります



福岡 愛梨 ちゃん

大浜町  
父・亨さん  
母・憂美さん

佑斗お兄ちゃん大好き♡これからもういっぱい遊んでね♪



村田 良玖 くん

五和町手野  
父・敬造さん  
母・和美さん

元気いっぱいのやんちゃなぼくをよろしくお願いします。



中尾 康介 くん

八幡町  
父・雄策さん  
母・恩さん

お父さんとお母さんの宝物です。たくさん泣いてたくさん笑って！



松本 悠李 くん

久玉町  
父・秋敏さん  
母・真由美さん

「牛深ハイヤ節」を踊るのが得意です。



玉木 さくら ちゃん

東浜町  
父・聡一郎さん  
母・瞳さん

笑顔いっぱいおふる大好きっ子♡お父さんいつもありがとう!!



船津 伊吹 くん

河浦町河浦  
父・喜昭さん  
母・倫子さん

ご飯が大好き！近所のお友だちいつも遊んでくれてありがとう。



池田 皓太 くん

楠浦町  
父・定邦さん  
母・梨里子さん

みんなに見守られ、こんなに大きくなりました☆



鹿井 優心 くん

御所浦町御所浦  
父・康雄さん  
母・里美さん

ここねえねが大好き♡パチパチとパイパイで笑顔をふりまくよ！



八杉 奈那 ちゃん

港町  
父・信貴さん  
母・佐知子さん

お父ちゃん、凌司お兄ちゃん、いっしょにあんこ買いに行こうね。

11月で満1歳になるお子さんを募集します！

- 応募期限=10月12日(必着)。
- 応募方法=写真裏にお子さんの住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、電話番号、コメント(30字以内)、保護者名(父・母)を記入し、〒

863-8631 (住所記載不要) 天草市役所秘書課へ郵送または持参してください。なお、写真はお子さんが大きく、鮮明に写っているものをお願いします。また、写真の掲載は9人まで(応募者多数の場合は抽選)とし、応募写真は返却しません。

読者のつぶやき



家族と車で山道を走行中、車内での話。「もう前ばってん、この辺でイノシシを見たっじゃん。今日は出てくるかな?」。…と話すそばからなんと！目の前を2匹のイノシシが横断!! あまりの偶然に車内は大爆笑。急ブレーキも間に合ってた良かった、良かったよ～。ペンネーム：おならふりっこ

今年の夏は本当に暑かった。夏祭りの準備も本当にたいへんでした。いっしょにがんばってくれたみんな、本当にありがとう！あとはみんなで打ち上げ旅行に行ってみただけだ♪

みんな！来年もがんばろうね!!  
ペンネーム：黒豆島は大事



皆さんからのお便りを募集しています！

身近であったできごとや、季節に思いをはせることなど、ぜひご応募ください。原稿は100字程度で、応募者多数の場合は選考のうえ掲載します。

※表記などを統一するため、趣旨を変えず文章を直すこともあります。

- ▶応募期限=10月12日(必着)。
- ▶応募方法=寄稿文をまとめたものに、ペンネームと住所、氏名、性別、電話番号を記入し、〒863-8631 (住所記載不要) 天草市役所秘書課へ郵送または持参してください。